

給食を作ってくれたみなさんへ

「1年生から6年生までお美味しい給食をありがとうございました。」

ぼくは、新1年生の時、初めて給食を食べて、
「学校の給食は、なんてお美味しいんだ！」と思いました。

2年生の時、初めて給食の方々が手間と時間をかけて、
一つ一つ大切に作っているという事が分かりました。

3年になって、給食が毎日のバランスを考えて作っている
事が分かりました。

4年になり、八幡小学校の給食は、他の小学校とは、
違い給食室で作られているから、とてもお美味しい
という事を知りとてもビックリしました。

5年になってから、調理実習が始まり給食を毎日
同じ量、形、味を考えながら作る大変さが、自分も
調理をするようになってよく分かりました。

高学年になり、環境問題を学習するようになって、給食の
フードロスについて考えるようになりました。

気持ちをつめて、作った給食を残されると、とても悲しく
なり環境にも悪いと思うのでぼくは、しっかり残さず食
べるようにしたいと思います。

今まで、6年間の間で色々ありました。朝寝坊をしたり、
親が具合が悪くて朝食がない時は、給食に救われました。
ぼくの体の半分は、給食で出来ているような
気がします。これからも、八幡小の児童の為にお美味
しい給食をお願ひします。6年間ありがとうございました。
「ごちそうさまでした!!」